



羽白館

やればできる！



令和5年12月1日
長崎市立深堀小学校
学校だより 84号
校長 桑原 重久

みんなの好きな楽しい学校

一年の締めくくり。2学期の締めくくり。

早いもので12月に入りました。兔年も最後の月となり、2学期もいよいよ締めくくりの時期です。保護者の皆様におかれましては、ご多様な中、授業参観・懇談会へ出席いただきありがとうございました。

さて、全国的にインフルエンザの流行が報道されていますが、本校ではまだそこまでの流行とはなっていません。これも日ごろからの予防の効果だと思います。残りわずかですが、子どもたちが健康で学校生活を送ることができるよう、引き続き、手洗い・うがい等の感染症予防をよろしくお願いします。

句会ライブを行いました

テレビ等で活躍され、俳句の先生として有名な「夏井いつき」先生をご存じの方も多いかと思います。先日、夏井先生の息子さんで俳句の指導をされている「家藤正人」先生をお招きして「句会ライブ」を行いました。

俳句の作り方を分かりやすく、ユーモアを交えて指導していただきました。2年生から6年生までの児童が参加しましたが、「季語」と「俳句のタネ」の組合せを考え、思い思いの俳句を作りました。句会の最後には、「ベスト7選」に参加した全員で選びました。

担任	二年	三年	四年	五年	五年	六年
冬林檎毛布の端に犬の鼻	ねこのこいおいしいおやつたべました	いつもあるいつものごはん冬の空	初日の出金ののべぼうさわったよ	竜の玉ドラゴンボール一個ひろう	夏休みクラスメイトがひとりへる	初日の出社会のテスト自信あり

どの句も、味わい深いものばかりです。17文字の中に凝縮された作者の思いを感じます。日本人でよかったなあと感じました。

ぜひご家庭でも話題にしてください。スマホやタブレットをしばらくの時間閉じて、親子で、家族で「言葉」の世界を味わってみてはいかがでしょうか？

